

試写会へ行き

生命尊重こそ政治の基本、感動しました

森川 壽未

①すこやかに生まれる
②すこやかに育つ③すこやかに老いる——を医療行為の目標に掲げて、生命尊重こそが政治の基本

（豊かな高齢期をつくる松戸市連絡会 会長）

試写会を観た感動の声

●エキストラで旧沢内村ロケにも参加しました。村長の言う一言一語でなければならぬと、半世紀も前に豪雪、多病、貧困の岩手の山村で、住民の生命を守るために私のいのちを賭けようと、村民とともに立ち上がった深沢晟雄村長。

宣伝の域をはるかに越えた芸術作品

聴濤 弘

沢内村のことは知っていました。だが、映画になって見てみると政治の原点がどこにあるのかが大きな迫力と感動をもって身に沁みるようにわかりました。歳をとったせいもありますが目頭が熱くなる場面がいくつもありませんでした。深沢村長の奥さんの、ひかえめに夫をささえる姿も好感がもたれます。芥川龍之介はプロレタリア文学が大いに発展することを望むとしながらも、

今の水準はまだ「宣伝文章」だと言ったことがあります。今度の映画が人々に深い感動をあたえるのは、「宣伝」の域をはるかに越えた芸術作品だからだと思います。

正直に言って「日本の青空1」よりも素晴らしいできだと思えました。できるだけ多くの人々に見てもらいたい映画です。

（元参議院議員、柏市在住）

言がどこでも胸打つ言葉です。今の政治家にもぜひ見てほしい。

（50歳代女性）

●予防に努めた方が医療費がかからないという当然のことを昭和30年代に実行した行動に感動しました。（60歳代女性）

●村長の情熱を受け入れた村民の心がすばらしい。今の日本の医療についての行政に影響を与えてほしい。（70歳代女性）

●ストーリーが大変よかった。（60歳代男性、松飛台在住）

●民主政治実現には人々との対話が重要であることを再認識しました。9条、25条を日常生活の中で実現するためガンバリたい。（70歳代女性）

歳代男性、小金原在住）

●沢内村について何となく聞いてはいたが、ここまでしっかり知らなかったもので、日本にこんな村長もいたということを知ることができ、とても嬉しく、そして、こんな村長がいた沢内村をうらやましく思いました。（40歳代女性）

十一月26日の試写会でのアンケートの結果

- 「いのちの山河」は
- ①とてもよかった…37人（80%）
 - ②よかった…8人（17%）
 - ③よくなかった…0人
 - ④無回答…1人（2%）

「いのちの山河」日本の青空II」松戸上映実行委員会

代表委員 戸塚 章介

中村 大善

森川 壽未

事務局長 樋口 茂雄

【実行委員会参加団体】

○豊かな高齢期をつくる松戸市連絡会
○新日本婦人の会松戸支部
○かわせみ班
○全日本年金者組合松戸支部
○千葉土建松戸支部
○松戸市老人医療と福祉を守る

会
○やわら木苑
○やわら木苑友の会
○五香憲法九条を守る会
○六・高九条を守る会

【賛同団体】

○活かせ9条松戸ネット
○小金原憲法九条の会
○国民健康保険をよくする松戸市の会
○新日本婦人の会松戸支部
○新松戸九条の会
○松戸教職員組合
○松戸地域労働組合連合会